

## 会 議 録

### 1 会議名

令和5年度上越市美術展覧会 第3回運営委員会

### 2 議題（公開・非公開の別）

#### 【報 告】

(1)第52回上越市美術展覧会の結果報告について（公開）

#### 【審 議】

(1)第53回上越市美術展覧会の開催計画について（公開）

(2)無鑑査候補者の推薦について（公開）

(3)その他（公開）

### 3 開催日時

令和6年2月5日（月） 午後1時30分から2時55分まで

### 4 開催場所

高田城址公園オーレンプラザ 研修室・会議室

### 5 傍聴人の数

0人

### 6 出席した委員（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

委 員：洞谷 亜里佐（委員長）、堀川 紀夫（副委員長）、小林 充也、五十嵐 正、  
松尾 大介、大藏 豊彦、兪 期天、押木 秀樹、山田 真一、藤野 正二、  
佐藤 勝則（以上11人出席）

顧 問：筑波 進

事務局：（社会教育課）福山課長、竹内副課長、池田係長、増田主任

### 7 発言の内容

#### 1 開 会

#### 2 運営委員長あいさつ

#### 3 報 告

(1)第52回上越市美術展覧会の結果報告について（公開）

（事務局）：（資料1～12ページに基づき説明）

(委員長) : 出品者、入場者ともに高校生以下の若年層が増えたようだが、何か要因などはあるのか。

(事務局) : 関委員が指導にあたっている高校の写真部員から今回出品いただいたと伺っている。

(藤野委員) : 当該の写真部は市展を目標にしているようである。  
私は別の高校の写真部の指導にあたったが、そちらは新潟県高等学校総合文化祭を目標にしており、高校によって目指す目標が異なるようだ。

(委員長) : 高校によって目標が異なるとのことだが、市展を一つの目標としてもらえるように魅力をさらに高めていきたい。

(委員長) : 来場者アンケートにオーレンプラザ会場の壁についての指摘があるが、これはどのようなことを指しているか。

(事務局) : ホールの展示用パネルのことだと思われる。今後も、可能な限り状態のよいパネルを使用するようにしたい。

(委員長) : 「無鑑査」の意味が分からないとの声もあがっているようなので、会場内に説明書きを掲示するなどの対応をお願いしたい。

(筑波顧問) : ミュゼ雪小町会場は駐車場が1時間無料となるが、そのことを知らないような声も見受けられるので、会場内の掲示を工夫するなどの対応をしたほうがよいのではないか。

また、今回も1会場での開催を希望する声があったが、今の状態では無理である。1会場での開催を目指すのであれば、会場を教育プラザの体育館に戻すことも考えられるが、施設利用などの調整が必要なため簡単に答えは出せないと思われる。今後の宿題として引き続き検討事項とするのがよいのではないか。

(山田委員) : なんとか1会場での開催となるよう引き続き検討してほしい。

県展は教育プラザの体育館で開催しているが、教育プラザの体育館は展示会場として建てられたものではないので、きちんとした展示場がほしい。

(副委員長) : 教育プラザの体育館では何年くらい市展を開催していたのか。

(事務局) : 平成22~24年までの3年間だけである。その後、平成25年からは高田方面で3会場開催となり、平成30年から2会場で開催している。

(事務局) : 山田委員からお話があったとおり、県展は教育プラザの体育館で実施しているが、照明がかなり高い位置にあるなどの課題もある。

十分な広さのある会場があればよいが、市の財政上、非常に難しいという状況もご理解いただきたいと思う。

会場については、本日も含めこれまで委員の皆様と多くの議論を重ねてきているが、現状では2会場での開催が最善ではないかと考えている。

(山田委員) : 状況については理解している。私としては今すぐということではないが、将来的に1会場での開催を目指したいということである。現状ではこの形式でよいと考えている。

(委員長) : なかなか難しいことではあるが、今後も議論をしていければと思う。

#### 4 議 題

##### (1)第 53 回上越市美術展覧会の開催計画について (公開)

(事務局) : (資料 13 ページに基づき説明)

(委員長) : 運営委員会として承認でよいか。

(委員一同) : 異議なし。

##### (2)無鑑査候補者の推薦について (公開)

(事務局) : (資料 14 ページに基づき説明)

(委員長) : 運営委員会として承認でよいか。

(委員一同) : 異議なし。

##### (3)その他 (公開)

(藤野委員) : 半年ほど前から、上越市にふさわしい美術館の建設を目指そうという思いで少しずつ発信をしている。色々な市民と話すなかで、市展会期中に署名活動をしたらどうか、市民の意思として行政に示すべきではないかなどの意見が出ている。

1つの方法として、第 53 回市展会期中に会場でリーフレットの配布や署名活動を行ってよいか協議いただけないか。

(事務局) : 事務局から施設管理者に事前に確認をしたうえで、次回の運営委員会において協議いただきたい。

(藤野委員) : ぜひ次回の運営委員会での協議をお願いしたい。

(副委員長) : 私からも次回の運営委員会で検討をお願いしたい件がひとつある。  
著作権や肖像権の取り扱いについて、応募要項に目立つように記載するなどしてもらいたい。

(大藏委員) : 特に工芸・グラフィックデザイン部門では、判別の難しい作品が出品される。対応方法などについて、運営委員会で検討していただきたい。

(筑波顧問) : 入選の取り消しなど、厳しい対応が必要である。

(委員長) : この件については、次回の運営委員会で検討することでよいか。

(委員一同) : 異議なし。

## 5 開 会

(事務局) : 慎重にご審議をいただき心より感謝を申し上げます。

3月31日をもって、現在の運営委員の皆様は任期は満了となる。2年間、市展の運営にご尽力いただき心より感謝を申し上げます。

次期委員の選出については、今後、会長、副会長と相談し進めていく。

現運営委員の皆様へ、再任について、事務局から個別に相談させていただく場合があることをお含みおきいただきたい。

## 8 問合せ先

教育委員会 社会教育課 生涯学習係 TEL : 025-545-9254

E-mail : shakaikyoku@city.joetsu.lg.jp

## 9 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。